

世界の言葉を知る

0.はじめに

日本の色数はかなり多いと思います。仕事柄、世界の建築用の色票を集めて解析しています。その中で、各国の伝統色があります。色名の豊富さは文化のバロメーターとも言います。文化的にフランス、中国、日本が微妙な色を表す言葉が沢山あります。フランスの伝統色はやや彩度が高い宝石系の明るく鮮やかな色が多くあります。日本は茶から灰色にかけての渋い低彩度の色名が多いと思います。たぶん染色から来た色が起源なのでしょう、植物の名前からとった色名が特に多い。これは4年前に訪問した高崎市立の「染料植物園」で強く感じた。

芥子色からしいろ

水浅葱みずあさぎ

藍鼠あいねず

牡丹鼠ぼたんねず

今日は、色の名前ぐらい国連6公用語(注1)で知っておきたいと思い、デザイナーの教養アップのために作成した「世界の数字と色名を覚えよう」の勉強会の資料から少し話します。

注1;英語、仏語、スペイン語、ロシア語、アラビア語、中国語…なんだ戦勝国か

2.第2外国語は何を勉強しましたか？

C研究所の中で、第1外国語が英語であるのは反対の余地はありません。では第2外国語は？調べると独語7人/仏語5人/中国語1/なし4人でした。技術系の大卒以上は全員第2外国語があり、古くはドイツ語、最近ではフランス語と中国語となっている。デザイナーはフランス語が多いが、残念なことに第2外国語をとらない人が大勢いて驚いた。私は高専の18歳、つまり高校3年の時からドイツ語の授業があった。けっこう燃えて勉強していた。名詞に男性、女性、中性の性があり、名詞の前の格変化によって”てにをは”が変わる。そんな言語体系でした。まだベルリンの壁が崩壊する前で、大学のドイツ語の先生は東ドイツ文学専門だったのでドイツと言えばDDR（ドイツ民主共和国、ドイツ語: Deutsche Demokratische Republik、通称東ドイツ）をしつこくやった。その後1989年に壁が崩壊し、ソ連がロシアになり、激動の戦後処理がなされた。

私が入社した1982年頃の会社の研究所では、まだドイツ語の文献が読める人が数人いた。私もドイツの顔料メーカーのドイツ語の文献を読んで発表したことを思い出す。やがて会社の研究所も古い人がいなくなり、英語全盛になり、時節柄、ドイツ語の代わりに中国語を多く見るようになった。

ドイツ語に関して、エピソードを読んだ。福沢諭吉は江戸の蘭学の辞書を暗記し、文章も勉強して、咸臨丸に乗船して憧れの外国、西海岸サンフランシスコに到着した。そこで聞いたのがドイツ語ではなく、英語であった。せっかく覚えたドイツ語が通じない。ショック！、そこで、アメリカで書物を沢山仕込んで、帰国し英語の勉強を猛烈にしたとある。

3.ゲルマン系かロマンス系か？

図1はインド・ヨーロッパ語族の大雑把な区分けです。5つに分かれています。

- ケルト族英語**：ドイツ語：ドイツ語はゲルマン語派、英語はイギリスのケルト族が発祥である。彼らが新大陸アメリカに移住したのでアメリカは英語となった。もし、ゲルマン語派が移民したいたらアメリカはドイツ語であった。英語に近い言語はドイツ語です。日本人的には英語とドイツ語はだいぶ違います。
- ロマンス言語ラテン語**：いまだにラテン語の文法を色濃く残している。イタリア語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語達は共通点が多々あります。音楽の記号、例えば、“ドレミ”はイタリア語の賛美歌の歌詞の最初の文字からとった。
- ロシア語圏スラブ語系**です。私は全くわかりません。英語を裏からみるとスラブ文字っぽい。
- ヘレニック語ギリシャ語**：バルカン半島ヘレニック語派のギリシャ語です。未だにギリシャ文字を使っているので新聞の見出しがまるで科学の単位の記号のようです。
- ペルシャ語ヒンズー語**：中東からインドに続く言語があります。さっぱりわかりません。

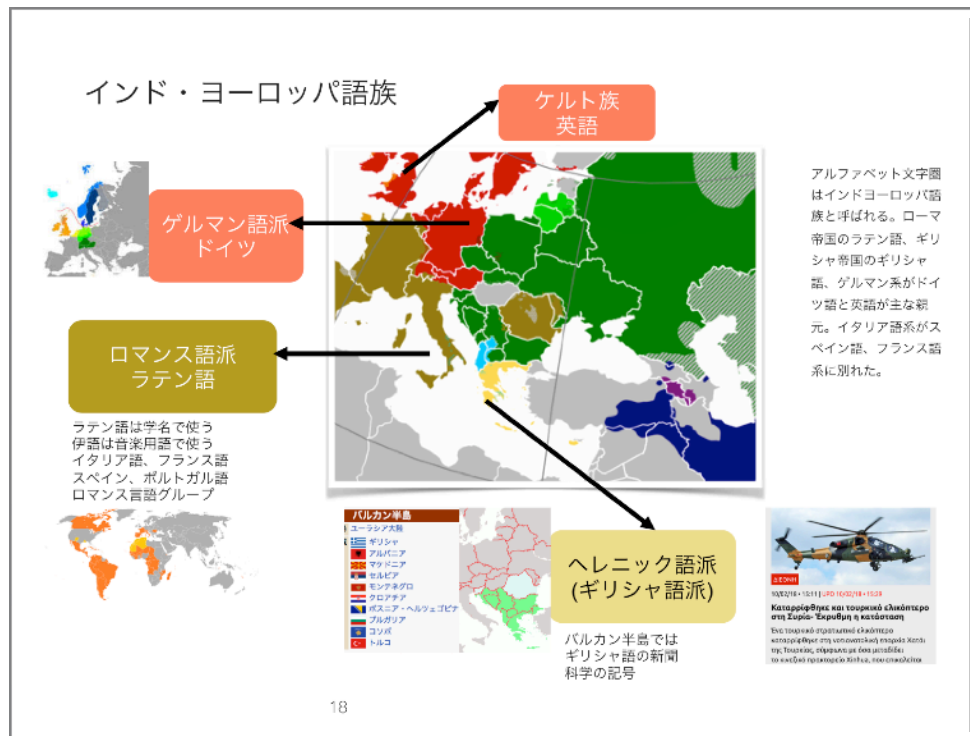


図1 インド・ヨーロッパ語族の地図

4.色の名前を比較してみた

下表は色の名前を横並びに比べた表です。白、緑、ピンクの単語をみると {英語、ドイツ語組が pink}、{ロマンス系言語が rosa} の差がハッキリわかります。白は英語でwhite,独でweiss(ドイツ語スペルはweiß)、一方、伊がbiancoビアンコ、西がblancoブランコ、仏がBlancブロンとなり、明らかにゲルマン、ケルト族とロマンス系とは異なります。フランス語はF先生も勉強したと

2015.11 CD masdua

世界の色の名前 Global color name

Japanese	Chinese-pin-yin	English	German	Italian	Spanish	French
色	顔色 イエンス	color	farbeファルベ	colore コローレ	color	Couleur
白	白色バイス	White	weissヴァイス	bianco ビアンコ	blanco ブランコ	BLANC ブロン
黒	黒色ヘイス	black	schwarzシュヴァルト	nero ネロ	negro ネグロ	NOIRノワール
灰色	灰色フェイス	gray	grauグラウ	grigio グリッジョ	gris グリス	grisグリス
赤	紅色ホンス	Red	rotロト	rosso ロッソ	rojo ロホ	ROUGEルージュ
オレンジ	橙色チェンス	orange	orangeオランゲ	arancio アランチョ	naranja ナランハ	orangeオランゲ
黄色	黄色ファンズ	yellow	gelbゲルブ	giallo ジャッロ	amarillo アマリジョ	JAUNEジョウヌ
緑	緑色リュウス	green	grunグルーン	verde ヴェルデ	verde ベルデ	VERTベール
青	藍色ランス	blue	blauブラウ	blu ブル	azul アスル	BLUEブルー
紫	紫色ツース	purple/violet	liraリラ/violettヴィオレット	violetto ヴィオレット	morado モラド	violetヴィオレ
茶色	茶色チャ-ス	brown	braunブラウン	marrone マローネ	Marrónマロン	brunブルン
クリーム色	米黄色ミ ファンズ	cream	Cremeクレメ	crema クレーマ	nataナタ	crème
ピンク色	粉紅色フェンホンス	pink	pinkピンク	rosa ローザ	rosa ロサ	rosa ロサ
淡彩	清淡色チンタンス	tinted color	getönteゲットンテ	colore profondo	Polarizados	teintées
濃彩	深色シェンス	deep color	tiefe Farbeティエファルベ	color arcobaleno	color profundo	couleur profonde
虹色	彩虹色サイホンス	rainbow color	Regenbogenfarbenレゲンボゲン	iride イリーデ	irisアイリス	rainbow-couleur
ゴールド	金色チンス	gold	goldゴルド	oroオロ	dorado ドラド	orオー
シルバー	銀色インズ	silver	silberジルベア	argentoアーゲント	plateado プラテアド	argentアージャント

聞いております。色の名前を考えると、英語は使い古したので時々ドイツ語、フランス語を入れてみたい。赤レッドよりルーージュROUDGEを使ってみたい。

5.身の回りのドイツ語

ネットで検索した幾つかの例です。トヨタ系列はドイツ語が多いらしいです。

Vitz ドイツ語のWITZ (才気、機知) をもじって

Netz ドイツ語 網 Netz Toyota!は「トヨタ網」

Raum ラウム 英語のroom,spaceに相当する空間の意味

Lufthanza Luftはair、空気、歴史的なハンザ同盟 (商業組合)

BMW=Bayerische Motoren Werkeバイエルン発動機製作所

人名順位

1位Müller(ミュラー)→粉屋

2位Schmidt(シュミット)→鍛冶屋

3位Schneider(シュナイダー)→仕立て屋

4位Fischer(フィッシャー)→魚屋

5位Meyer(マイアー)→小作人

6位Weber(ヴェーバー)→広告専門家

7位Hofmann(ホフマン)→宮内官

8位Wagner(ヴァーグナー)→馬車製造業者

9位Becker(ベッカー)→パン屋

6.身の回りのイタリア語 図2

ズバリ、音楽の楽譜の用語がイタリア語です。そのほか、みんな大好きなイタ飯や食材があります。姉はもうイタリア生活が長いので、また性格的にイタリアなのでかなりベラベラ話します。ドレミファソラシド (do re mi fa sol là si do) の起源は教会で歌った「聖ヨハネ賛歌」の冒頭の音の出だしのスペルからとった。これが英語だとC,D,E,F,G,A,B、日本語だとハニホヘトイロハになるからややこしい。

ドルチェ (dolce) デザート

カルパッチョ Carpaccio

プレミオ(Premio) =賞、表彰、プレミアム

パッソ(Passo) =一歩、足どり、ステップ

コロナ(Corona) =王冠

カリーナ(Carina) =かわいい

ビスタ(Vista) =景色、眺望、視界

Global Number and Color

音楽、楽譜の記号は全てイタリア語

2015.11 CD masdua

●イタリア語数字

●イタリア語色の名前





- 1.uno ウーノ
- 2.dueドゥーエ
- 3.treトレ
- 4.quattroクアットロ
- 5.cinqueチンクエ
- 6.seiセイ
- 7.setteセッテ
- 8.ottoオット
- 9.noveノーヴェ
- 10.dieciディエチ
- 11.undiciウンディチ
- 12.dodiciドディチ

- colore コローレ 色 color
- tono トーノ 色調 tone
- bianco ビアンコ 白 white
- nero ネロ 黒 black
- grigio グリッジョ グレー grey
- rosso ロッソ 赤 red
- arancio アランチョ オレンジ orange
- giallo ジャッロ 黄色 yellow
- verde ヴェルデ みどり verde oliva
- blu ブル 青 blue
- violetto ヴィオレット むらさき violet
- azzurro アズーロ みずいろ sky blue
- indaco インダコ あいいろ indigo
- marrone マローネ 茶色 brown
- rosa ローザ ピンク pink
- crema クレーマ クリーム cream
- iride イリーデ 虹いろ rainbow color
- colorazione コロラツィオーネ 彩色 coloring
- pastello パステッロ パステル pastel
- sfumato スフマー托 ぼかした vanished
- <一休み>
- ボンゴレピアンコは白ワインとアサリを使ったスパゲティ料理
- ボンゴレロツトマトとアサリを使ったスパゲティ料理



サッカー代表
 空色azzurro
 azzurroの複数
 形男性名詞
 azzurri アズーリ











3

図2 イタリア語の数字と色名

7.身の回りのフランス語

K子も仕事関係でフランス語をやっていました。洋服のブランドにJUNがありました。この商品企画部に少し在籍していた。この時にフランスの雑誌を取り寄せて、そのコピー品を日本で展開する仕事だった。フランスは農業国ですが、原子力や固体物理学、光学、数学関係は有名な学者が多くいたのでこの方面の科学は立派です。キュリー夫妻の貢献で原子力・放射線科学は国策となりました。幾つか、車の名前を拾ってみました。日産系は仏語の車名が多いです。

ルノーの セニック (scénic=景色)

プジョーのフェリーヌ (féline=猫のような)

シトロエンの プルリエル (pluriel=複数の)

ホンダのアヴァンシア (avancier=前進)

トヨタの ポルテ (porte=扉)

日産の アベニール (avenir=未来)

ダイハツの シャルマン (charmant=魅力的)

スバルの ビストロ (bistro=小さいレストラン (居酒屋))

スズキの ラパン (lapin=小さいウサギ)

三菱の ギャラン (galant=勇敢な)

8.ギリシャ文字とラテン語

科学の世界では積極的にギリシャ文字を使って数学、物理の記号や単位を表す。よく目にするものを図3にした。波長 λ ラムダ、粘度 η イータ、角度 θ シータ、標準偏差 σ シグマ。とても嬉しいです。カッコよくギリシャ文字を大文字と小文字で書けると尊敬されます。身近なところで米国防省の建物が五角形なのでPentagonペンタゴン、多角形ならpolygonポリゴン。接尾語の-gonは隅、角の意味です。ちなみにマザゴン、カネゴンの怪獣名は中国のドラゴンDragonから来ています。

ここでギリシャ語系とラテン語系の例題を紹介します。例えば、「1つ」を意味するギリシャ語はmono-ですが、ラテン語はuni-であるし、沢山を意味するギリシャ語はポリpoly、ラテン語はmulti-である。日常の文章の中ではどちらも同じ頻度で出現しています。欧米人はこの違いをわかっているのか？ギリシャ神話を勉強するのも教養として大事です。ラテン語は動植物の学名として残っています。中世の欧米の学校ではラテ

Α α	Β β	Γ γ	Δ δ	Ε ε	Ζ ζ	Η η	Θ θ	Ι ι	Κ κ	Λ λ	Μ μ
ἄλφα alpha a [a, a:]	βῆτα beta b [b]	γάμμα gamma g [g]	δέλτα delta d [d]	ἕψιλόν epsilon e [e]	ζῆτα zeta z [zd/dz]	ἦτα eta ē [e:]	θῆτα theta th [tʰ]	ιώτα iota i [i, i:]	κάππα kappa k [k]	λάμβδα lambda l [l]	μῦ mu m [m]
Ν ν	Ξ ξ	Ο ο	Π π	Ρ ρ	Σ σ ς	Τ τ	Υ υ	Φ φ	Χ χ	Ψ ψ	Ω ω
νῦ nu n [n]	ξεῖ xi ks, x	ὀμικρόν omicron o	πεῖ pi p	ῥῶ rho r, rh	σίγμα sigma s	ταῦ tau t	ὕψιλόν upsilon u, y	φεῖ phi ph	χεῖ chi kh, ch	ψεῖ psi ps	ὠμέγα omega ō
					[s, z]	[t]	[y, y:]	[pʰ]	[kʰ]	[ps]	[ɔ:]

希: Παρθενών
ローマ字: Parthenon




図3 ギリシャ語を英語に翻訳するテスト

ン語は必修科目でした。

図3のギリシャ語（希語）の左の文字は、ギリシャの新聞にあったスペルです。これは何と書いてあるのか？英語のローマ字に置き換えると、答えはパルテノンParthenonでした。。

9.食品の成分表を見るのが好き

化学を専門として9年も勉強したのに、会社ではITと色彩科学ばかりでした。やっぱり化学への愛着があります。だから、食品のパッケージの後ろの成分表をみて全ての原材料の化学構造式が書けたら食べてよいことにしております。

どんな高級な美味しい食べ物でも、飲み込む前は目と舌で料理美学を楽しみますが、飲み込んでしまったら、そこからは生化学反応です。ドロドロに消化して、分子にして腸から吸収して体内組織に運ばれ、そこで遺伝子に従って生体が再生されます。タンパク質なら21個のアミノ酸に分解され、人体の各部位である腕、足に送られ、そこで人のタンパク質=筋肉が作られます。そのようにパッケージの食品成分表をみながら分子の行く末を想像すると栄養価は100倍になると思います。



消化器に入ってしまうば....

図4はステック珈琲の食塩の含有量です。法律で[g]表記と決まっているので、この珈琲の表示は0.00008gとなっています。[mg]なら0.08mgと桁数も少ないのに融通がききません。インドは[mg]表示が許可されています。

このように、会社のゴミ箱を漁って、食品と食品包装の化学、生化学、物理化学的理屈を考えて、幸せな時間を過ごしております。もっとも、この発見を話しても感動してくれる人はおりません。子供の頃、酉年のオイラが鶏肉(🐔)を食べても羽が生えないのは何故か？とても不思議に思いました。それが化学を勉強する動機でした。

栄養成分表示:本品1杯分(2g)当た		
	ブラジル・ブレンド	モカ・ブレンド
エネルギー(kcal)	7	7
たんぱく質(g)	0.4	0.4
脂質(g)	0.004~0.04	0.004~0.04
炭水化物(g)	1.35	1.35
食塩相当量(g)	0.0008~0.0042	0.0008~0.0042
カフェイン(mg)	50~110	40~100

11.おまけ..奈良旅行

12/2-4に観光で奈良と宇治平等院に行きました。私は中学の卒業旅行以来、K子は初めてでした。JR奈良駅から桜井線にのって、25分ほど田園の中を走り、巻向駅で下車します。徒歩で10分ほど南に歩くと、“箸墓はしはか古墳”があります。内田康夫の浅見光彦に『箸墓幻想』があります。本に書いてある事を確かめたくて誰もいない静かな古墳を楽しみました。もっとも、前方後円墳は空から見ないと形がわからない。地面からみても、大きな鎮守の森に見えるだけでした。卑弥呼の墓とも囁かれています。



奈良の箸墓古墳を横から眺める(2019.12.3)



上空からの写真(netから)